

ともだちづくり

2歳頃になり、育児サークルや散歩などに連れて行くと、同じ年頃の子の遊びをじっと見ていたり、傍らによって行ったり、友だちとのかかわりを求めているような姿が見られるようになります。

その子によってはお母さんから離れなかったり、すぐに泣いたりと関わりを持つことを求めているように見えることもあります。また一緒に遊びたいと思いつつも、関わり方がわからなかったり、未熟なためにおもちゃを取ったり、相手をかじったり、押したりとお母さんをハラハラさせることもあります。でも、その事が『人と関わる』という大切な段階の一步なのです。おっくうがらずに傍にいるお母さんが「貸してね」「〇〇したかったのね」等上手に仲立ちする言葉をかけたり、「ごめんね」「痛かったね」と謝ったりしてあげながら、先々子どもたちの行動を制したりしないように、何をしたかったのか分かってあげながら一緒に遊んでください。子どもたちが集まる場や機会をたくさん経験して、子どもは上手に遊び、友だちを見つけていくのです。



子育て応援カード 12
鶴岡市子育て支援推進委員会